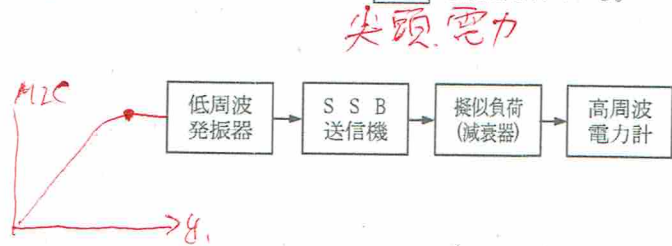


A - 24 次の記述は、図に示す構成によるSSB(J3E)送信機の空中線電力の測定方法について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。なお、同じ記号の□内には同じ字句が入るものとする。

- (1) SSB送信機を通常の動作状態にし、低周波発振器の出力は最小にしておく。
- (2) 低周波発振器の発振周波数を1,500 [Hz] に設定後、SSB送信機への変調入力を順次増加させ、SSB送信機から擬似負荷(減衰器)に供給される□Aを高周波電力計から求める。
- (3) この操作をSSB送信機の出力電力が最大になるまで繰り返し行い、変調入力対出力電力のグラフを作り、そのグラフから□Bを読みとる。このときの□Bの値がSSB送信機から出力されるJ3E電波の□Cと規定されている。

- | | | |
|---------|------|------|
| A | B | C |
| 1 搬送波電力 | 平均電力 | 飽和電力 |
| 2 搬送波電力 | 飽和電力 | 尖頭電力 |
| 3 平均電力 | 飽和電力 | 平均電力 |
| 4 平均電力 | 飽和電力 | 尖頭電力 |
| 5 平均電力 | 平均電力 | 飽和電力 |



この測定方法により、SSB送信機の出力電力を測定する。この測定方法は、低周波発振器の出力を最小にし、SSB送信機への変調入力を順次増加させ、SSB送信機から擬似負荷(減衰器)に供給される電力を高周波電力計から求める。この操作をSSB送信機の出力電力が最大になるまで繰り返し行い、変調入力対出力電力のグラフを作り、そのグラフから平均電力を読みとる。このときの平均電力の値がSSB送信機から出力されるJ3E電波の平均電力と規定されている。



変調入力	出力電力
10%	10%
20%	40%
30%	90%
40%	100%
50%	100%

この測定方法により、SSB送信機の出力電力を測定する。この測定方法は、低周波発振器の出力を最小にし、SSB送信機への変調入力を順次増加させ、SSB送信機から擬似負荷(減衰器)に供給される電力を高周波電力計から求める。この操作をSSB送信機の出力電力が最大になるまで繰り返し行い、変調入力対出力電力のグラフを作り、そのグラフから平均電力を読みとる。このときの平均電力の値がSSB送信機から出力されるJ3E電波の平均電力と規定されている。

この測定方法により、SSB送信機の出力電力を測定する。この測定方法は、低周波発振器の出力を最小にし、SSB送信機への変調入力を順次増加させ、SSB送信機から擬似負荷(減衰器)に供給される電力を高周波電力計から求める。この操作をSSB送信機の出力電力が最大になるまで繰り返し行い、変調入力対出力電力のグラフを作り、そのグラフから平均電力を読みとる。このときの平均電力の値がSSB送信機から出力されるJ3E電波の平均電力と規定されている。



変調入力	出力電力
10%	10%
20%	40%
30%	90%
40%	100%
50%	100%